

JET STREAM *Forever*

2 妖精の森 Mysterious Park

1. ミスター・ロンリー	Mr. Lonely(B.Vinton/G.Allan)	2:33
2. 星に願いを	When You Wish upon a Star(L.Harline)	3:09
3. 追憶のベンチ	On the Princes Street(P.Schmidt)	1:47
4. メモリー	Memory(A.L.Webber)	3:53
5. 君住む街で	On the Street Where You Live(F.Loewe)	3:35
6. レット・イット・ビー	Let it be(J.Lennon/P.McCartney)	3:32
7. 007のテーマ	007(J.Barry)	2:07
8. メロディー・フェア	Melody Fair(B.Gibb/R.Gibb/M.Gibb)	2:56
9. フール・オン・ザ・ヒル	Fool on The Hill(J.Lennon/P.McCartney)	3:21
10. 夏のぬけがら	The Wheat Straw Cap(P.Schmidt)	1:51
11. セイリング	Sailing(G.Sutherland)	4:47
12. マイ・ラブ	My Love(P.McCartney/L.McCartney)	2:33
13. サムシング	Something(G.Harrison)	4:00
14. ザ・ロング・アンド・ワインディング・ロード	The Long and Winding Road(J.Lennon/P.McCartney)	3:32
15. イマジン	Imagine(J.Lennon)	4:49
16. 悲しみのアンジー	Angie(M.Jagger/K.Richard)	2:45
17. ダニー・ボーイ	Danny Boy(F.E.Weatherly)	3:41
18. アイルランドの子守歌	Irish Lullaby(Traditional)	3:16
19. 妖精の森	Mysterious PARK(M.Allen/G.Taylor)	1:27
20. ミッシェル	Michelle(J.Lennon/P.McCartney)	3:46
21. 夢幻飛行	Midnight Cruise(R.H.Wells)	3:57

ナレーション入り

城 達也 ナレーション

ミスター・ロンリー

遠い地平線が消えて深々とした夜の闇に心を休める時、遙か雲海の上を音もなく流れ去る気流は、たゆみない宇宙の営みを告げています。満天の星をいただく果てしない光の海を、ゆたかに流れ行く風に心を開けば、きらめく星座の物語も聞こえてくる、夜の静寂の何と艶舌のことでしょうか。光と影の境に消えて行った遙かな地平線も、臉に浮かんでまいります。

追憶のベンチ 〈椅子〉

エディンバラのプリンス大通りには、木のベンチが並んでいて、背もたれに打ちつけたプレートに贈り主の名前と、ここにベンチを置くわけとが刻まれている。「妻メアリーとの楽しかった日々」の記念に、ボブ。」かつて、この同じ夏を生き、大通りの公園の窪地に緑に染まって歩いたメアリー夫人が、今、椅子の形に休んで同じ夏を迎えている。思い出のメアリーはもう年をとることもなく、娘時代の笑顔のまま生き続けることになった。何という発明だろう。通りすがりの旅人も、その椅子でメアリーに会い、ボブが云う「楽しかった日々」のお裾分けに、あずかることが出来るというのだ。

夏のぬけがら 〈麦藁帽子〉

かつて、夏の日ざしが丈高い木々の葉先に揺れ、森の下草の上にまで降りそそいで、青い実を気づけば秋の色に染めあげていったのだ。幼い夢の頭上に載っていた麦藁帽子の丸い形の中で、一季節もまた成熟した。時に、木の下道の木の実を拾う子供達も去って、別れに当たって思い出されることのない麦藁帽子は、今、森の奥の釘づけにされた別荘の部屋に、夏のぬけ殻のように置かれ、秋風の音を聞いているだろう。その丸みの中に一杯の記憶を、来年まで暖め続けることができるみたいに…。

妖精の森

ハイパークで夏の旅がすれ違う。イングランドの森を鉄柵で囲い、妖精もろともに手なずけた緑は今もなお誘惑にみちていて、人が問わず語りに身の上話をしたり、恋人が初めて握られた手をふりほどかずじたりする。しかし時間は、日時計のまわりをぐるりと回って跡形もない影にすぎないし、恋心はまた、占いのカードのようにすれ違うものだ。夏のハイパークで、かけがえのない宝を抱いて鉄柵を越えていった人が、今はまた一人で街を彷徨っているといえれば、あの深い芝の中に秘密を隠してきたのだろう。秋になれば、虫のすだく声に胸をしめつけられるような、そんな出来事を残してきたのかもしれない。

夢幻飛行

夜間飛行のジェット機の翼に点滅するランプは、遠ざかるにつれ次第に星のまたたきと区別がつかなくなります。おくりしておりますこの音楽が、美しくあなたの夢にとけ込んで行きますように…。

〈CDの取り扱い上のご注意〉●ディスクは両面共、指紋、汚れ、キズ等を付けないように取り扱って下さい。●ディスクが汚れたときは、メガネ布のような柔らかい布で内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取って下さい。レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないで下さい。●ディスクは両面共、鉛筆、ボールペン、油性ペン等で文字や絵を書いたり、シール等を貼付しないで下さい。●ひび割れや変形、又は接着剤等で補修したディスクは、危険ですから絶対に使用しないで下さい。〈CDの保管上のご注意〉●直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所には保管しないで下さい。●ディスクは使用後、元のケースに入れて保管して下さい。●プラスチックケースの上に重いものを置いたり、落としたりすると、ケースが破損し、ケガをすることがあります。